

学校教育目標

志布志市立宇都中学校

自他を尊重し、夢や志の実現に向けてねばり強く努力する生徒の育成

校訓

●向学 ●強健 ●友愛

きらり輝く3つのおしえ

●煮しめ(個性の伸長) ●つけあげ(確かな変容)
●にぎりめし(感謝の心)

目指す学校像

- 生徒の自己実現をめざす学校
- 家庭・地域から愛され、応援される学校
- 郷土への理解を深め、郷土への愛情を育む学校

目指す生徒像

- 未来を見つめ、自ら学ぶ生徒(向学)
- たくましく、ねばり強い生徒(強健)
- 豊かな心で、ともに生きる生徒(友愛)

目指す教師像

- 教育に情熱をもち、生徒のよきや意欲を引き出す教師
- 常に研修に励み、学び続ける教師
- 生徒や家庭・地域から信頼される教師

学校経営の基本方針

- 1 人権尊重の精神を基盤とした教育活動を実践する。
- 2 「知識・技能を活用する力」を育成し、確かな学力の向上に努める。
- 3 キャリア教育の視点に立った自己肯定感を高める教育活動を累積する。
- 4 生徒理解に基づく、個に応じた指導を充実する。
- 5 義務教育九か年を見通した切れ目のない小中連携を推進する。
- 6 家庭・地域と連携しながら、学校の伝統や校風の継承と発展に努める。

「愛され、応援される、宇都中学校」
キャリア・フレーズ

重点目標・具体策

豊かな心を育てる教育の推進

- ア 人権尊重の意識の高揚**
- 全教育活動とおとした人権意識を高める学習の実践
 - いじめ等の未然防止、早期発見、チーム解決、見届け
 - 不登校等になる生徒へのチーム支援と関係機関連携
 - 生徒指導の実践上の四つの視点を生かした関わり
 - 諸検査結果の活用や教育相談の充実
 - 生徒の主体的取組への支援(生徒会活動・学校行事)
- イ 考え・議論する道徳の実践**
- 年間指導計画に沿った授業及び評価の実践
 - 全教育活動とおとした道徳的実践力の育成
 - ローテーション道徳の実践と指導力向上に向けた取組
- ウ 自己有用感や自己効力感を育てる学級経営の実践**
- 居心地がよく、安心して登校できる学級環境づくり
 - 生徒が活躍でき、教師が承認できる場の設定
 - 学校案いーと(年3回)の有効活用
 - 整理整頓された学習環境の整備
- エ 豊かな体験活動の実施**
- 豊かな体験活動の場の設定と事前・事後活動の工夫
 - 学校外の人材や行事・体験活動の活用と推進
- オ キャリア教育の充実**
- 自己実現につながる「キャリアパスポート」の活用
 - 将来への希望と意欲をもたせる指導の実践
 - 進路に関する情報収集と資料の整備・活用
- カ 情報モラル教育の充実**
- 校区小学校と連携した情報活用能力の育成
 - ネットやSNS使用の具体的なマナー指導の工夫

学習意欲の向上と学力の定着と向上

- ア 「対話」と「振り返り」のある授業の実践**
- 学習者主体の授業の型の具現化
 - 学びの羅針盤(令和6年3月版)、大隅学力向上リーフレット、志布志授業モデルの活用
 - ICTの効果的活用(授業デザイン・家庭学習)
 - 対話をととした深い学びの工夫
 - 単元計画の明確化と振り返りによる自己調整力の育成
 - 諸調査やテスト等の分析結果を基にした指導の個別化
 - ユニバーサルデザインを取り入れた授業の実践
- イ 基礎的・基本的な学習内容の定着**
- 確認テストやAIドリル等を利用した反復学習の工夫
 - 諸調査の県平均通過率以上を目指した確実な取組
 - Web問題、過去問等の計画の活用
 - 自学自習できる生徒の育成(家庭学習課題の工夫)
- ウ 教育(学習)環境の充実**
- 九か年を見通した校区小学校との共通実践事項の徹底
 - 授業の受け方、家庭学習週間、三つの時刻
 - 「学びの五則、指導の五則」の改善・活用
 - タブレット端末の積極的な活用
- エ 特別支援教育の充実**
- 校内支援体制の機能化と特別支援教育への理解の深化
 - 使える個別の指導計画、教育支援計画の作成と見直し
 - 個に応じた教育課程編制と本人・保護者との合意形成
 - 通常学級生徒で支援を要する生徒への対応の充実
 - 特別支援学校や医療機関等との連携

健康の保持増進と体力の向上

- ア 健康教育・保健指導の充実**
- 睡眠時間の確保に向けた生活習慣の見直し
 - デジタル機器との付き合い方の啓発活動
 - う歯治療(治療率60%以上)の啓発と歯磨き指導
 - SSCへの意図的相談の推進
 - 熱中症や感染症等の予防と発生時の適切な対応の準備
 - 性に関する学習とがん教育の確実な実施
- イ 体力・運動能力の向上**
- 諸検査結果(県平均以上)を活用した個人の意識向上
 - 「チャレンジかこしま」の全学級実施
 - 一校一運動の推進(体幹トレーニング)
 - ガイドラインに基づいた部活動指導
 - 部活動指導員の活用、複数顧問制、完全週休2日制
- ウ 給食指導・食育の充実**
- 家庭と栄養教諭による食育の充実
 - 望ましい食習慣や衛生感覚の確立
 - 健康と心身の成長への意識の高揚
 - 給食指導の充実(食育、食事マナー、生徒理解)
 - 異物混入マニュアルの確実な実践
 - 食物アレルギーへのチーム対応の徹底
- エ 安心・安全な学校づくり**
- 危機管理マニュアルの見直しと共通理解
 - 安全点検の実施と施設の補修
 - 避難(地震、津波、火災、雷)・不審者対応の訓練実施
 - 交通安全指導の徹底と通学路点検の実施

教職員の資質向上と業務改善

- ア 教職員の資質向上**
- 「かこしま教員育成指標」に基づいた研修推進
 - 授業力と指導力向上の職員研修と相互授業参観実施
 - 意図的で計画的な研究授業と授業研究
 - 外部研修会への参加(一人年1回以上)
 - アウトプット(振り返りと還元)を意識した受講
 - 信頼される学校づくり委員会の活性化
 - 計画的で継続的な不祥事根絶に向けた服務指導
 - カリキュラム・マネジメント推進(単元配列表作成)
- イ 業務改善に向けての取組(学校DXの推進)**
- 出勤記録(シースマイル)等で勤務時間の自己管理
 - 毎週水曜日の定時退校日の徹底
 - 部活動休業日の完全実施(複数顧問制による分担)
 - 学校行事の精選と見直し、準備の簡素化
 - 校務分掌の機能化(作業内容表の作成)
 - 時間対効果、費用対効果、受益者負担を意識した業務の見直し
 - 時間と経費の削減を意識したペーパーレス化の推進
 - ICTを活用した確実な情報共有の推進
 - 年休取得15日以上、振休年度内完全消化

人権教育の推進

M: 見つめる o: 思いをめぐらす m: 向き合う